



もいのこ

学校だより NO.3

令和3年5月17日
浜松市立新津小学校

令和3年度 5月7日朝会

<校長の話>

～当たり前～

連休が終わり5月に入って、急に気温が上がったように感じられます。雨が降って、森の木や花壇の植物がぐんと背を伸ばしているようです。

さて、4月に行った「めあて集会」で確認したスローガンを覚えていますか。「当たり前」の事を当たり前にする」でしたね。なかなか難しいめあてに挑戦してくれていて、私はうれしく思いました。なぜなら、「当たり前」になるまでには、相当の努力が必要だと思うからです。人に言われたり意識していたりする間はできるけれど、つい忘れてしまうようでは、身に付いていることにはなりません。何度も何度も繰り返し行動することで、意識しなくてもできる領域に行き着くのだと思います。皆さんは、このスローガンをどのように受け止めましたか。

具体的に、2つのことをやっていこうと提案してくれていました。

1つ目は、「挨拶」です。自分から、誰にでも、元気よく言えていますか。挨拶は、人と知り合うときの、大切な行動です。挨拶ができると、いろいろな場面で協力しよう、助け合おうという気持ちが芽生えてきます。何も声を掛けてくれないと、「仲良くなれるかな」と不安になるのではありませんか。動物の世界でも、仲良くするためには、まず、挨拶が大切なのだという話を聞いたことがあります。入学、進級して1か月がたちました。ぜひ、自分から挑戦してみましょう。そして、自然と誰とでも挨拶が行きかう新津小にしていきたいと思います。

2つ目は、「掃除」です。新津小では、月水金の週3回清掃の時間があります。皆さんの家での掃除の仕方とは、違うやり方になっているかもしれません。箒や雑巾を使って、自分の体を動かしてきれいにしなければなりません。なぜ、掃除が必要なのでしょう。「言われたから」「みんながやっているから」では、なかなか気持ちが込められないのではないでしょうか。もし、多くの人が使ったままだったらどうなるでしょう。過ごしやすさが保たれるでしょうか。落ち着いて学習に集中することができるでしょうか。掃除は、衛生的ではなかった時代に病気が広まったことへの反省から、とても大切な仕事になっています。自分が使ったところではなくても、自分が使ったところを他の人が掃除してくれているということを考えて、学校全体がきれいになるとよいと思います。この気持ちは、学校だけでなく、家や地域でも同じことが言えると思います。ぜひ、自分の見ていないところで頑張ってくれている人の姿を想像して、自分の励みにしてみましょう。そして、仕事に集中することで、おしゃべりをする暇がなくなってくると思います。

6年生の企画委員が中心となって、2つの内容について1年間頑張っていこう、という目標を掲げてくれました。まず、「挨拶」「掃除」の2つが「当たり前」になって、自分から進んで体が動くように、心を鍛えていきたいと思います。声を掛け合っていきたいと思います。2月のまとめ集会での報告を、楽しみにしています。

お知らせ

- 6月16日（水）に予定していました「参観会・懇談会」「1年家庭教育講座、給食参観」は、新型コロナウイルス感染予防のため中止します。
- 6月18日（金）に予定していました「観劇教室」は、10月に延期します。開催日や日程の詳細は、2学期に入ってからお知らせします。